

りとるらいふ通信

(社福) みんなでいきる
障害福祉事業部りとるらいふ
発行日：2022年2月

段々と雪も落ち着いて参りましたが、まだまだ寒い日が続く今日この頃…春のお洋服を選ぶにはまだ早いようです☹️寒いと早く暖かい季節にならないかなと待ち望んでいますね☺️

さて『今回のりとるらいふ通信のトップ記事は『思い出アルバム』特集となっています』R3年度も色々なことがありました。各部門より春🌸夏🍉秋🍁冬❄️それぞれの思い出写真をピックアップしてもらい、掲載しています『あんな事があったね』『こんな事やったんだ!』ご利用者様・ご家族様にはぜひ、お話の種にして頂けると嬉しいです☺️それでは、りとるらいふ通信2月号をお楽しみください!!



R3年度 思い出アルバム



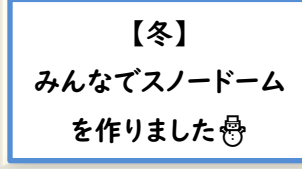
【春】
4月の通所式♪
ともへようこそ!



【夏】
夏はやっぱり
スイカ割り!



【秋】
スポーツの秋!
ポッチャ大会🍁



【冬】
みんなでスノードーム
を作りました❄️



とも

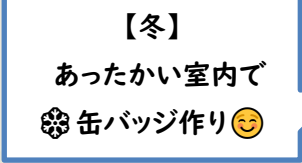
【春】
きれいに咲きますように!
願いを込めて



【夏】
アイスを取アウト!
どれも美味しそう🍉



【秋】
9月の製作🍁
コースター作り



【冬】
あったかい室内で
缶バッジ作り🍁



きら

【春】
悠久山公園の
花見でイェー!!



【夏】
やっぱり夏は水遊び
ですなあ🍉



【秋】
たき火といえば焼き芋!!
次は本物のたき火で
焼き芋したいね!



【冬】
みんなで初詣!
今年もよろしく
お願いします。

らら



【春】
雪が溶けて外で遊べるね!
みんなでしゃぼん玉

【夏】
涼しい~!
川遊び楽しいね♪



【秋】
ハロウィン🍁
お菓子もらえたね🍬

【冬】
にこに
サンタさん!?
プレゼントあり
がとう😊



いら



【春】
カラフルなお花で
フラワーボックス作り

もーと

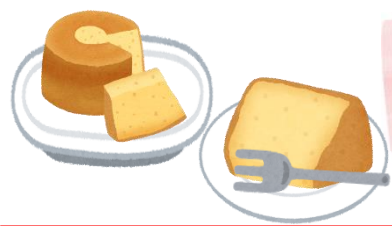
【夏】
水かけ合戦の
始まりだ!
冷たい水が気持ち
いいね🍉



【秋】
駄菓子屋「もーと商店」で
お買い物🍬
たくさんあって選べない~!

【冬】
春日神社まで初詣へ!
今年も良い年に
なりますように☆





リレーエッセイ



「成人の日について」

このテーマをいただき、私の成人式の思い出について話をしようと思いましたが、自分の成人式を思い出すのに時間がかかり、そんなに遠い昔の思い出になってしまっていたのかと驚きました。曖昧な記憶ですが、成人式後に小学6年生の時に埋めたタイムカプセルを掘り起こしに行きました。20歳の自分にあてた手紙の第一文が「東京生活を楽しんでますか？」だったことは、はっきりと覚えています。実際東京暮らしはしていませんが、今は今で楽しめているかなと思っています。

とも 横尾 美紀



次回のテーマ『今年挑戦してみたいこと』

「冬の楽しみは？」

私が冬の楽しみと聞いてすぐに思い浮かんだのは、熱々の鍋料理。食いしん坊ぞろいの我が家では、冬の食べ物人気 No.1 は何といても鍋料理です。

鍋料理にもいろいろありますが、特に登場頻度が高いのは、寄せ鍋、おでん、ミルフィーユ鍋です。レシピサイトでいろいろレシピを試しましたが、定番はこの3つ。ミルフィーユ鍋は、定番の白菜と豚肉の他にも、大根と豚肉の間に餃子の皮を挟んだものがお気に入りです。もちもちしておいしいですよ！ポン酢や柚子胡椒、ゴマだれ、キムチ味等一皿毎に「次はどの味にしようかな？」とそれぞれの好みで楽しめるのもいいですね。

油断すると1週間の献立の半分以上がお鍋になってしまい、家族から苦情が出ることも。

作りすぎ、食べすぎには気を付けます。(汗)

もーと 関 広美



次回のテーマ『わくわくする事・物』



「私が気づいたこと」



りとるらいふ 栄養士 小山 明美

ときどき「~でなかったなら」あるいは「~であったなら」見えるものが変わるのだろうなと思う時があります。

りとるらいふで栄養士をしている私は、当たり前ですが食事(内容や摂取量)を気にしています。そしてそこからその方を見ていました。ある時「食事という枠の中だけでどれだけのことが見えているのだろう?」という疑問が生まれ、言葉というツールを使われない方々もいる中「数字以外の何がわかっているのだろう?」と思うようになりました。

一年半ほど前から私は、一人の利用者様と週一回味噌汁を作っています。あまり進まない食事が、自分で作ったものなら少しは興味が湧いてかわるかも?と思い始めたことでした。

そうはいつでもどうやって味噌汁を作る工程を伝えたらいいのか?不調の時にどう対応すればいいのか?ふたりっきりの時間は初めてだったので、お互い緊張していたと思います。そんな中、少しずつ少しずつ距離が縮まって、互いに顔を見て笑う日が増えて、今では私がつまづいた時や、雪で滑りやすいから気を付けてと声をかけた時などは、私の手首を掴んで歩いてくださる時があります。ん???

現在、私は生活介護事業所きらにて、わずかな時間ですが支援員をさせて頂いています。そこには支援員だからこそ見えてくるものがあり、食事場面だけでしかその方を見ていなかったんだと改めて思います。排泄介助によって回数や状態を知ることができたり、「嬉しそうだな」「〇〇が好きなんだな」「〇〇は苦手なんだな」「今怒っている?」「今不安なのかな?」「照れくさいのかな?」など動作や声のトーン、表情から感じとれる時があります。

本当のところどうかはこれからの関わりの中で見えてくるのかもしれません。

そして、支援員をすることで気づいたことがあります。それは「相手の側に立って想像する大切さ」と「待つことの大切さ」です。当然の事かもしれませんが、自分側だけで伝えるより、一度相手側に立って想像してから相手に伝える方がすんなり伝わる人が多いような気がします。また、時間をおくことで状況が変わることがあることも知りました。

そのおかげでしょうか、私の心は穏やかです。そして穏やかになった私は、ありがたい言葉が多くなり、夫に優しくなりました。誤解のないようにいわせていただくと、以前にも増して優しくなったということです。ただ、夫がどう感じているか確認していませんが・・・

意志決定支援の研修を行いました

障害部では月に一度全体会議を実施しています。今回はその会議の中で、障害福祉事業部長である片桐が講師となり、意思決定支援についての研修を行いました。ご利用者の皆様が、日常生活や社会生活に関して、自らの意思が反映された生活を送ることができるように、我々職員は「ご本人様はどう思っているのだろう。」という問いを第一に考え、ご家族やご本人様に関わっている多くの関係者の情報や意見を総合して、ご本人様の最善の利益を検討していかなくてはならないと改めて感じました。

今後も、このような研修を受けながらご利用者様によりよい支援が出来るよう努めてまいります。



ぷあんリビングの床が新しくなりました!



すでに短期入所ぷあんをご利用頂いた利用者様は、お気付きの方もいらっしゃると思いますが、ぷあんフロアの床がフローリングに張り替えとなりました!

フローリングになったことで、室内も以前より明るい雰囲気となり、消毒や清掃作業もしやすくなりました。ご利用者様によりいい環境で過ごしていただけたら幸いです。

短期入所ぷあん